

目標達成計画

作成日: 平成 22 年 12 月 25 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	ターミナルケアに積極的に取り組んでいるが、細かい部分までは充分でないので、今後の課題である	早い段階が時ら重度化した場合や、終末期支援のあり方、そして事業所の対応について家族と意向を確認しながら方針の共有を図る。ケアについての研修会・勉強会を行い、支援体制を確立したい	22年12月中にターミナルケア時の担当医の名前を変更した。終末期ケアについては23年3月中に社内研修を行う予定である	6ヶ月
2	35	災害対策において、昼夜を問わず利用者を避難出来る方法を全職員が身につけているといえない。地域との協力体制も整っていない	火災訓練のみならず、風水害を想定した研修会や訓練も行う。地域との連携体制を確立する	夜間を想定した避難訓練を消防署参加で23年3月中に行うことにする	6ヶ月
3	36	心がけているが、充分といえないので今後の課題とする	写真使用について同意書に記入して頂く。ポータブルトイレについては、配置を工夫したり、布をかぶせたりして見た目を美しくした	23年1月中に家族が希望の家広田に来られた時に、写真使用について同意書に記入して頂く。来られない方には同意書を送封する。ポータブルトイレについては22年12月中に、配置を工夫したり、布をかぶせたりして見た目を美しくした	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のを記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。